



戦後の香取さんはいです。

成年向

注意

●成年向け同人誌です●

未成年の方の購読は出来ません。
たとえ第三者の依頼によるものであっても、購入者が未成年者の場合は購入をお断り致します。

●フィクションです●

この本に掲載されている内容はフィクションです。
犯罪を教唆するものではありません。

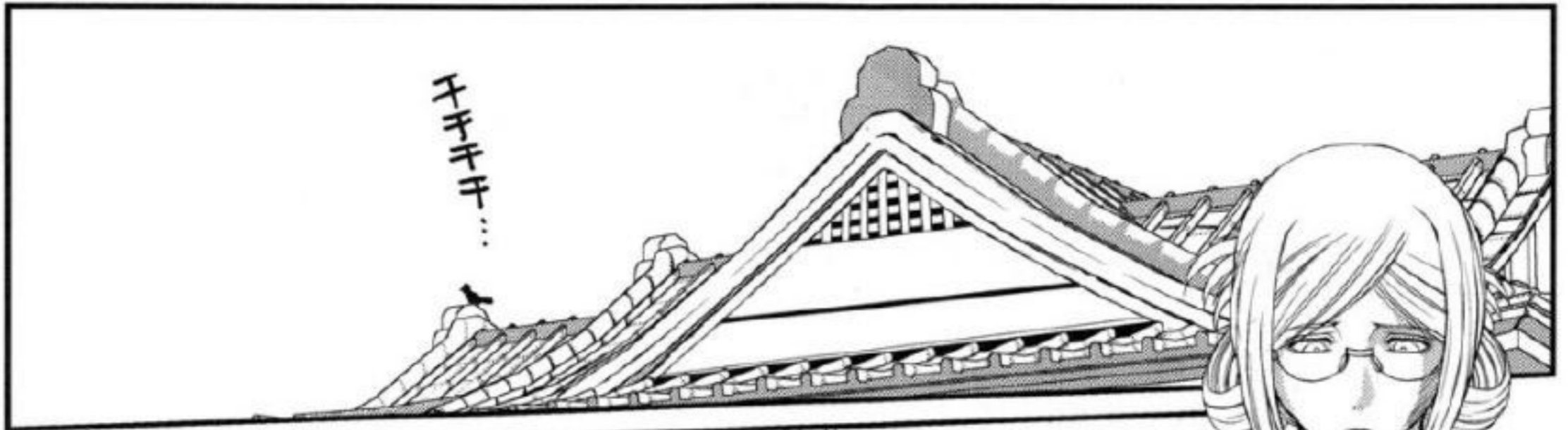
強姦は悪質な犯罪です。
法律で厳しく罰せられます。
決して真似をしないで下さい。

●無断転載禁止です●

この本（または作品の一部）の無断転載、複製、WEBサイトでの公開、DLを禁じます。
発見した場合、当サークルの代理人から、対応、措置について連絡させて頂くことがあります。

Minors are prohibited from viewing this publication.
Providing this publication to minors is also prohibited.

No unauthorized reproduction, broadcasting, nor displaying will not be tolerated. Furthermore, the uploading of images taken from this publication to any publicly accessible computer network service is strictly prohibited.



私は三十代主婦
夫は軍関係に
勤務しています

冷めないうちに
お召し上がりください

私もかつては
軍関係の仕事に就いており
夫とはそこで出会いました

では
私はこれで

香取さん

終戦後に退役し
結婚したのは
今から五年ほど前

現在は
五歳になる
息子がいます

しかし
今回お話するのは
夫の事ではなく

夫の父についてです

食事の前に
いつものアレを頼むよ

義父は六十五歳
海軍の将校でした

でも
お義父さま
私は……

六年ほど前に
体調を崩し
現在は自宅療養を
おこなっています

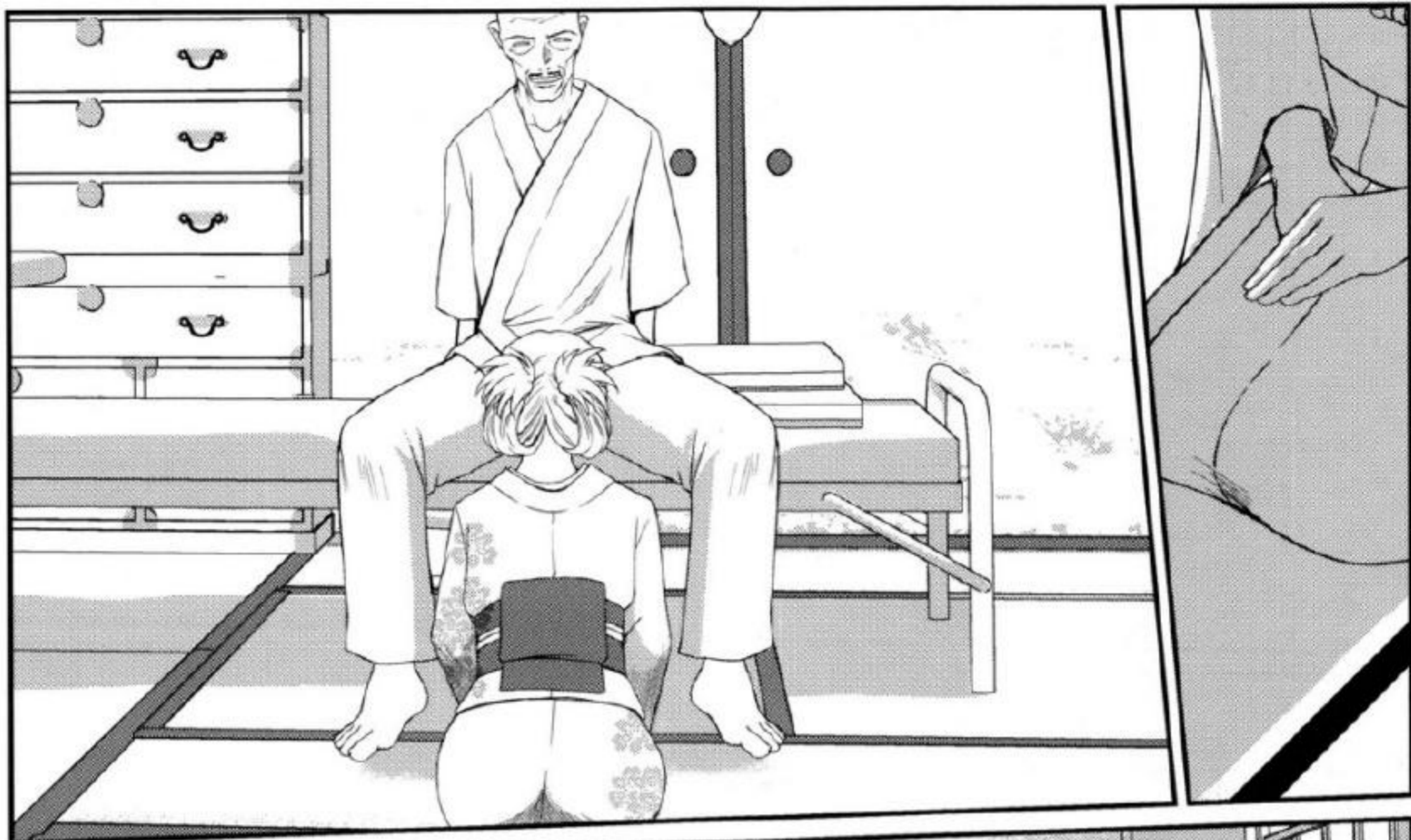
アレを
してもらえると
食欲がわくんだ

頼むよ

は……はい

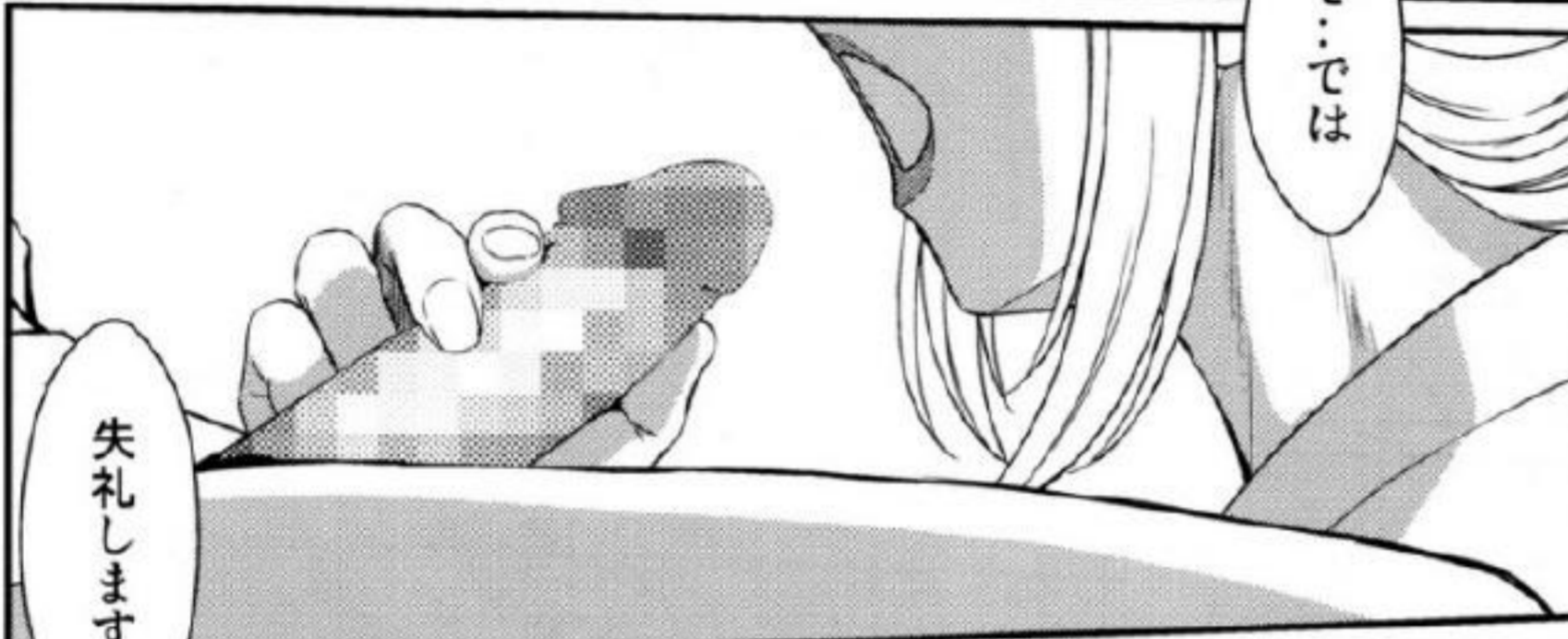
おかし……

その義父が最近……





で...では



失礼します



おせ...



でないと
食事をして
くれないのです

最近の食事の前は
いつもこうして
さしあげています

ん

ん

ん

ん

ん

もちろん最初は
お断りしました

でも毎日の様に
懇願され

長男の嫁として
これ以上拒む事は
出来ませんでした

もつと唾を
たらしして…

お食事も
とらない様
になっては…

はは
はは

タマは表面の皮を
吸い込むように

そうそう
空気をふくませて

よだれが溢れるので
とても恥ずかしいのですが

空気を含めながら
音をたてて口一杯に
吸い込みます

おおお
いいぞ

いいぞお
香取さん

これが義父の
お気に入りです

もつと奥だ

もつと奥

興奮して

両手で頭を抑えつけると
いよいよ射精になります



義父のペニスが
喉の奥まで届き

吐きそうになるのを
耐えながら
口での抽送を続けると

おおっ

射^て精るよ
香取さんっ

出るっ



呑みこみます

ペニスの中に
ある分も
口で吸い出し

義父の
生臭く暖かい精液が
口いっぱいにはたがります



すまん
まだ：

射精が
途切れ途切れの時も
あるので全部を口で
受け止めきれない時も
あります



はあーん

これで義父も朝食に手を付けてくれるはずです

こ...
これで良いですね

さ...
早くお食事を

すまんな
香取さん

今日は
身体の調子が
良い様だ

お願いだ

はあーん

しかし

その日は
それだけで
終わりませんでした

なんとか
しておくれ♡

ちよつと

心配ない

そ...
そうでは
なくて!

もちろん
激しく抵抗しようと
思えばできました。
しかし...

ちよつと
待ってください
お義父さまっ

せがれには
内緒にしておいて
やるから♡

繰り返しますが
義理の父に
逆らう事など:

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はあああ

おおお
これが香取さんのおまんこか

あ

あ

固く締まった肉の壁が
いくつも重なって
ワシのチンポを
キュツと締め付ける

はっはっはっ

またキュツと
締まった♡

あ

これはセガレが
夢中になるわけだ

そんな
恥ずかしい

そ…
それは
提督が…

あ

あ

ワシも好きだ。
血は争えんな♡

ほう、
香取さんは
毛深いんだな

手入れは
していない
のかね？

あ

息子の
趣味かね？

お持ちしたお食事も
もうこの頃には
冷めてしまいます

お義父さまが
料理よりも夢中に
味わっているのは…

あんっ
おっばい

そんなに
強く吸わないで
ください

獣の様に
腰を激しく
突き立てつつ

ほ…
母乳はどうした
出さないさい…
早くっ

も…もう
出ません

出ません
つたら!

赤ん坊の様に
胸を揉みしだき
吸いつく義父に

あっ♡

吸いすぎ
です!

身体を
貪り喰われる様な
感覚に陥ります

あん
お義父さまっ

跡が
残っちゃう

そう
私は義父に
食べられているのです

ああっためっ
お義父さまっ

おおっ
また締まってきた

口だけでなくおまんこでも
ワシのチンポを悦ばせて
くれるのだな♡

め
激し
すぎます！

ちがっ

違いますっ

め
そんな
ことっ

め
すぐに
出してやるぞ！

め
違うものかっ

いやらしい肉の壁が
ここぞとばかりに
ワシのチンポに
絡みついておるぞ

め
こちらにも
ワシの子種が
欲しいのだな♡

出してやるぞ

だめっ

だめっ

め
腔内は
だめですっ

ため...

アッ
アッ
アッ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

大きく痙攣した肉棒から
再び大量の精液が
今度は私の腔内に
注ぎ込まれます

おお
出る出る

まだこんな
に残っておったわ

それじゃ朝食も
少し食べてみるか

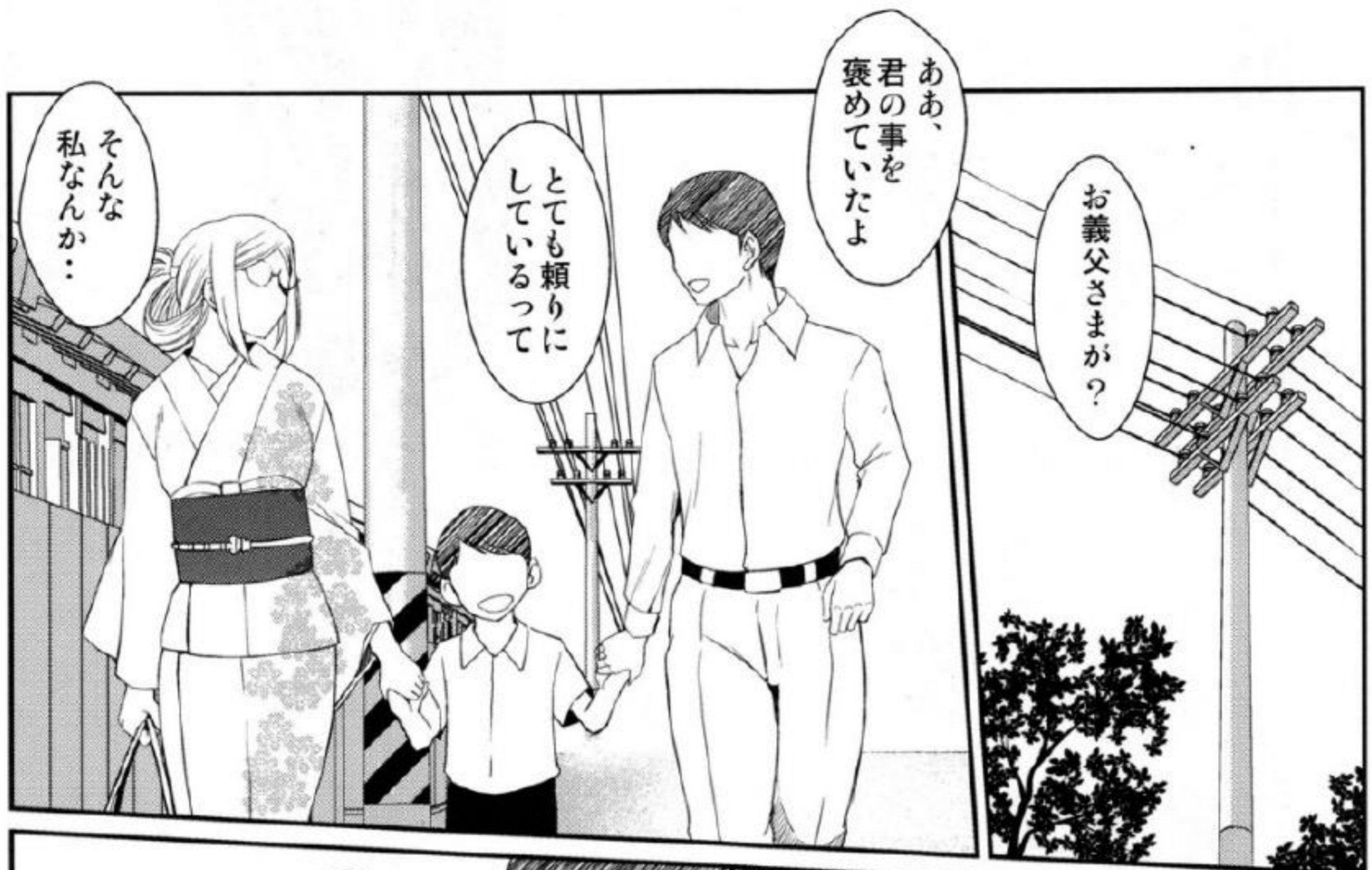
いただくよ
香取さん

はい...

お召し上がり
ください

結局この日の「朝食」は
昼過ぎまで続きました





お義父さまが？

ああ、君の事を褒めていたよ

とても頼りにしているって

そんな私なんか？



最近食欲も戻ってきて随分と体調も良い様だ

君の料理のおかげだと

妻が褒められて私も嬉しい



これからも父さんの事よろしく頼むよ

香取

はいっ

もちろんですあなた



夫にまでこう言われては

義父の要求を断るわけにはいきません



いび

やっばり

いび

あの頃とは
サイズが
もう...

めさっ

それが義父の
今日の要望でした

おお、今でも
よく似合ってる
じゃないか



長男の嫁として
出来る限り
応えなければ



ちゅっ



失礼します

私の現役の頃の
制服姿が見たい





このへんで
いいですか？

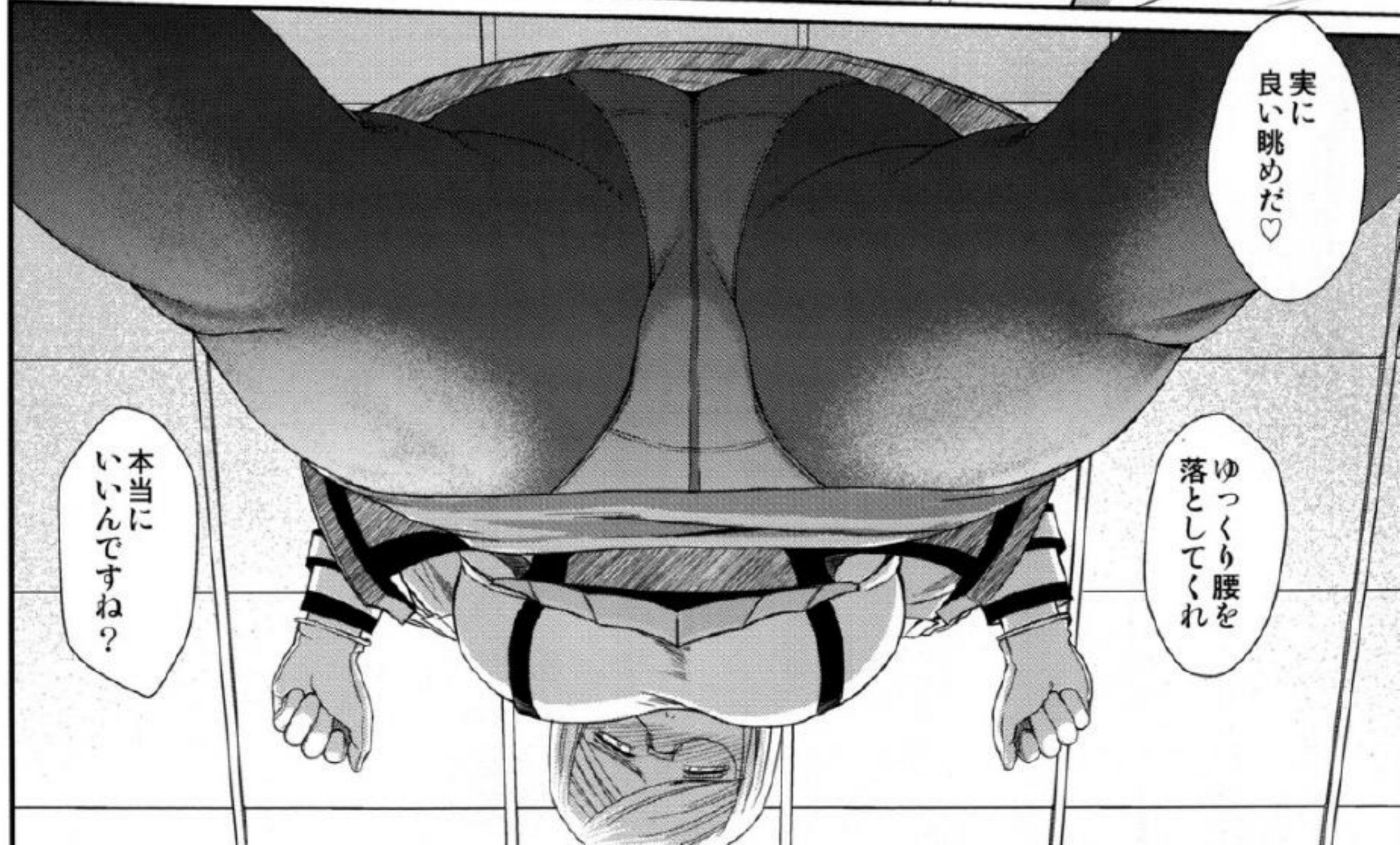
もう少し
こっちへ



おはよう



そう
そのへんだ



実に
良い眺めだ♡

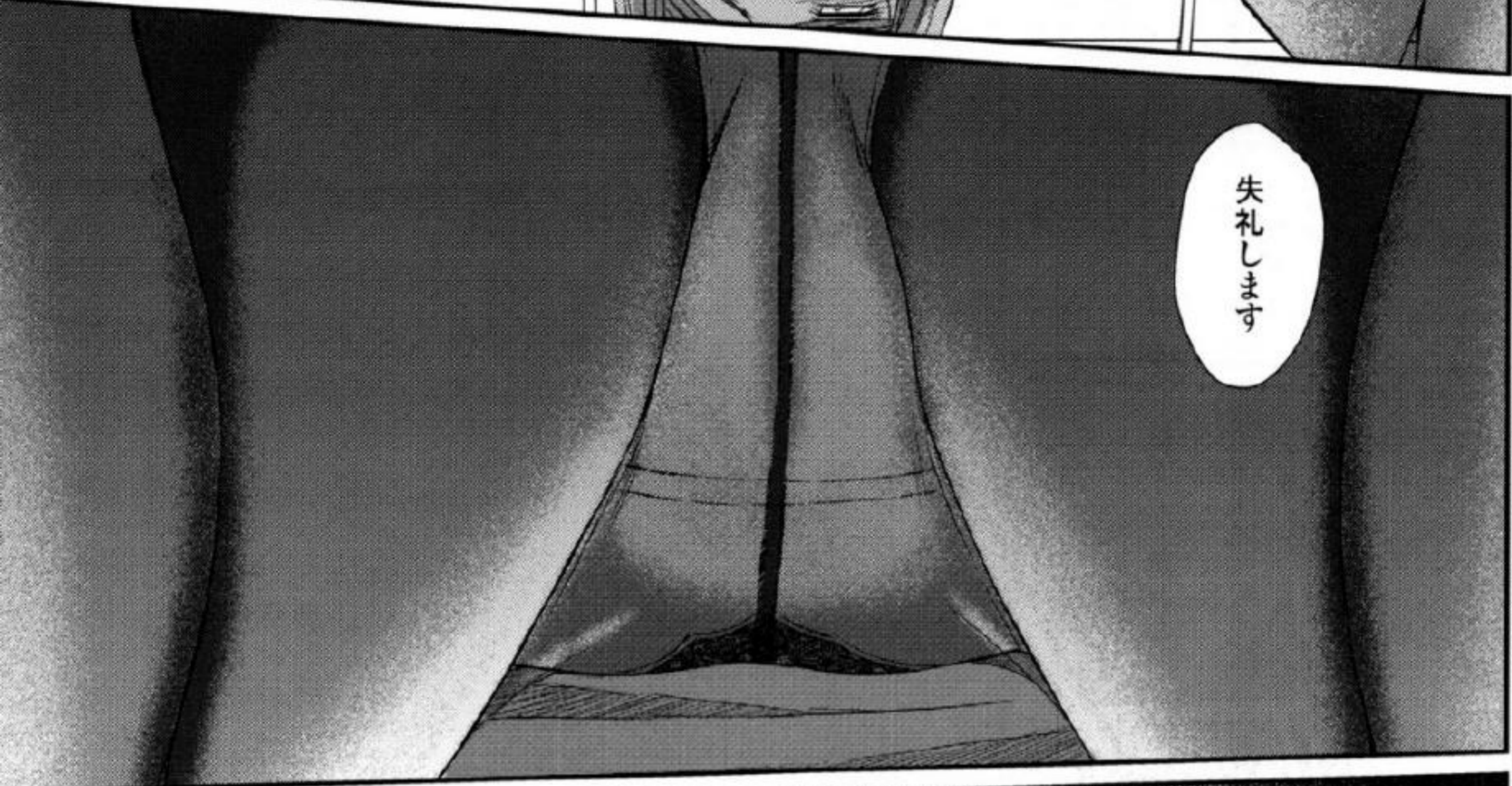
ゆっくり腰を
落としてくれ

本当に
いいんですね？



んっ...

.....



失礼します



あんっ

おはよう

義父に
この様な性癖があるとは
知りませんでした

これで
いいのですか？

重く
ないですか？

息は：
苦しくないですか？

きゅん

むふ

むふ

ああ、
大丈夫
最高だ♡

こんな恥ずかしい事に
興奮するなんて…

すーは

おおっ
おおっ♡

ストッキングで
ほどよく蒸れた
汗のおいが
たまらんっ

すーは

鼻の奥の奥まで
吸いこませて
もらおうよ♡

そ：
そんな恥ずかしい事
おっしゃらないで
くださいっ

すーは

どれどれ
奥はどんな匂いが
するのかな？

きゅん

きゅん

きゅん

横が紐状の下着も
義父の要望です

ストッキングを履いたまま、
しやすいという理由で...

義父の舌での
愛撫は...まるで:

待ちこがれた餌に
しゃぶりつく
動物の様に...

尿と愛液の混ざった
甘酸っぱい口あたり

これを
味わいたかった

あんっ
音っ

音...
恥ずかしい

あっ

この姿での
君の...

あっ

思い出すよ

君の姿を
初めて見たのは
退役軍人の
式典だったな

あっ

まだ進水して
間もない頃だったと
思うが

あっ

凛々しく、
自信と希望に満ちた
表情をよく憶えている



それが今

あの時の君と
こうしている
とはな

あ♡

しかも
こんなに
尻も

胸も豊満に
なって♡

こんな君を
毎日味わえる
とは：

あ♡

息子に感謝
しなければ
ならんな♡

い：
今そんなコト
言わないで下さい

こういった言葉で
興奮を増幅させる
方法も義父は
とても上手です

恥ずかしさで
増々身体が
熱くなっていくのが
解りました

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

深夜の部屋に
腰を打ちつける
乾いた音が
響きわたります

お：
お義父さま

もう少し
静かに：

音が…

良い音を
出してくれる♡

義父の部屋は
離れているとはいえ
夫や子供が
目を覚まさないかと
気が気ではありません

何を言ってる

君のお尻が
大きすぎるから
ではないのかね？

あれから
年齢を重ねると

さすがに
良い肉づきに
なるのだな

そんな…

お義父さまが
激しすぎるから…

ほれほれ
もつと奥まで
突いてやるぞっ

も...もう
だめですっ

これ以上
激しく
したらっ

物音で
家族が起きて
しまいますっ

見つかっても
いいじゃないか

もう君は
私のモノも
同じだ

そんな

私は
提督の:

まだ
そんな事を

そんなの
いやあっ

おまんこ
変わっちゃうの
いやっ

そう、
変えられてる

あーっ

もうおまんこは
私のチンポの形に
作り変えられてる
じゃないか♡

もうおまえの
膣内は
ワシのモノだ

しかし義父は
そんな事も気にも留めず、
より激しく、深く、
肉棒を打ち付けてきます

見つかっちゃう





出すぞ!

出すぞ!

私は
義父に...

改められてる...

あまはあま

この様な
義父との関係は
今も続いています

おそらく
これからも
続くでしょう

でも私は夫から
義父の「世話」を頼まれて
いるのですから



拒む事なんて
出来るはずがありません

発行:サークルOUTERWORLD
発行人:千葉秀作(ちばしゅう)
発行日:2016年12月31日
印刷所:STARBOOKS

連絡先

【メール】

c_outerworld@jcom.home.ne.jp

【twitter】

<https://twitter.com/chibasyu>

【pixiv】

<http://www.pixiv.net/member.php?id=807207>

**PRESENTED
BY
CIRCLE OUTER WORLD**